

# 運命を変えた3.11 母子避難

監督 安孫子亘  
脚本・やまなかももこ

ドキュメンタリー映画

監督 安孫子亘



4月19日(土)

16:00～「決断」上映会 18:00～おしゃべり会

場所 トビラ（扉／TOVIRA）→裏面に地図

参加費 1,000円 + オーダー (学生 800円 + オーダー)

京都に避難、最高裁に上告中の  
原発賠償京都訴訟の原告の方も一緒におしゃべり

国策で推進されてきた 原発で 事故が起きたので 人生が激変しました

放出された放射性物質からの 被ばくを避けるため に避難しています

この「決断」を迫られた要因は、  
ひとかけらも消える事はない。

## 十の家族の決断

2011年3月11日、東日本大震災 福島原発事故により人生最大の「決断」を迫られたある10家族の証言です。震災前、この家族はどこにでもあるような日常を送っていた。「いってらっしゃい！」子供たちが学校まで競争しながら駆けていく。団地の公園では、幼い子を砂場で遊ばせる若いお母さんたち。休日、キャッチボールをする親子。家庭菜園の収穫を楽しむ母と子。その何気ない平和な時間を3.11が止めた。原発事故により放射能が降り注ぎ、予備知識のまったくくなかった人たちにとって、ただ右往左往するしかなかった。的確な指示がないまま、一人ひとりがかすかな情報を頼りに、最後は自分の身は自分で守る「決断」をするしかなかった。それは円満な家庭の崩壊の始まり。人生最大の「決断」を迫られた瞬間であった。

原発問題と命がけで闘った元福島県知事 佐藤栄佐久のドキュメンタリー映画『知事抹殺の真実』の監督 安孫子亘が7年の歳月をかけた渾身の一作です。

監督 /撮影・安孫子亘 プロデューサー・ナオミ

音楽・DAIJI 主題曲・decision(決断) 作曲 /演奏・DAIJI ポスター画・やまなかももこ

編集協力・池内誠 音声・小俣大治 宣伝美術・内海紗耶華 翻訳・シング麻美

制作デスク・塙谷奈津紀 クレアリー寛子 編集スタジオ・会津ジイゴ坂スタジオ

録音スタジオ・Music Studio Polku 製作協力・映画決断製作委員会 企画 / 製作・ミルフィルム

お問合せ：ドキュメンタリー映画決断製作委員会

E-mail : mirufilm@dg8.so-net.ne.jp

ミルフィルム公式サイト : <https://mirufilm.jimdofree.com/>

2024 日本 HD カラー 90分 ドキュメンタリー

参加費は 上映料,チラシ経費,原告の方の交通費,  
支援する会への寄付にあてます。

座席に限りがあります。 できるだけ事前に  
予約のお電話を下さい。よろしくお願ひします。

主催：映画「決断」をみんなで観る & 最高裁上告原告の方と

一緒におしゃべりする会（略称：決断おしゃべり会）

連絡先：090-1967-8952（決断おしゃべり会）

共催：原発賠償京都訴訟原告団・支援する会

協力：トビラ（扉／TOVIRA）

606-8102 京都市左京区高野清水町 38-6

Kyoto.Vegan.Brazilian sweets.Gallery.  
トビラ（扉／TOVIRA）

ローソン

ローソン